

監査報告書

令和6年(2024年)5月7日

公益財団法人 日本証券奨学財団
理事長 新 芝 宏 之 殿

監事

石井 登



監事

梅原 知彦



監事

菅原 和信



私たち監事は、公益財団法人日本証券奨学財団の2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度決算における理事の職務の執行について監査をいたしました。その方法、内容及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務執行についての報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該年度決算に係る事業報告等につき検討しました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度決算に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録につき検討しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告は、法令及び定款に従い、財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、財団の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上